

2. キャリアステージ

ステージ	No.	研修会名	研修日程		回数	対象	指標 ステージ	定員	研修内容	初任研											五年研				中堅研	実務研									
										小					中					高							一般		養護		栄養				
										教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	専門	専門	2002	2003	2002	2003	2002			2003	2002	2003						
五年研	2000	小中高特養栄五年経験者研修会	7/26(木) (随時/未) (随時/未) (随時/未) (随時/未)		5	小中高特	S2	150	2000番台の全研修会を受講																										
中堅研	3100	小学校中堅教諭等資質向上研修会	5/17(木) (随時/未) (随時/未) (随時/未) 8/10(金) (随時/未) (随時/未) 11/1(木) 11/1(木) (随時/未) 12/27(木) 1/15(火)		12	小	S2	80	3100番台の全研修会を受講																										
	3200	中学校中堅教諭等資質向上研修会			12	中	S2	60	3200番台の全研修会を受講																										
	3300	高等学校中堅教諭等資質向上研修会	5/17(木) (随時/未) (随時/未) (随時/未)		12	高	S2	50	3300番台の全研修会を受講																										
	3400	特別支援学校中堅教諭等資質向上研修会	8/10(金) (随時/未) (随時/未) 11/1(木)		12	特	S2	40	3400番台の全研修会を受講																										
	3500	養護教諭中堅教諭等資質向上研修会	11/1(木) (随時/未) 12/27(木) 1/15(火)		12	小中	S2	20	3500番台の全研修会を受講																										
リーダー研	5001	リーダー研修 キャリア教育を学ぶ研修会	7/30(月)	午前	1	小中高特	S3	200	校内のリーダーとしての役割, 県の教育施策にみる児童生徒の育成, キャリア教育に関する講義を通して, 児童生徒に世界に通じ社会を生き抜く力を育成する教員の在り方について学ぶ研修																										
	5002	リーダー研修 学校運営-教育課程を学ぶ研修会	7/30(月)	午後	1	小中高特	S3	200	校内のリーダーとしての役割, 国や県の教育施策, 教育課程に関する講義を通して, 学校教育活動のあるべき姿や学校運営の在り方について学ぶ研修																										
	5003	リーダー研修 学校運営-連携・協働を学ぶ研修会	8/20(月)	午前	1	小中高特	S3	200	校内のリーダーとしての役割, 学校組織マネジメント, 連携・協働に関する講義を通して, 学校内外の連携・協働と学校運営の在り方について学ぶ研修																										
	5004	リーダー研修 学校運営-学校安全を学ぶ研修会	8/20(月)	午後	1	小中高特	S3	200	校内のリーダーとしての役割, 学校保健安全法等の法規, 危機管理に関する講義を通して, 学校安全の在り方について学ぶ研修																										
	5005	リーダー研修 教務の仕事について学ぶ研修会	4/24(火)	午後	1	小中高特	S3	60	教務係の役割, 関係法規, 教育課程編成等に関する講義を通して, 学校の教育計画の策定と教育課程編成・実施・改善について学ぶ研修 (研修番号5008と同じ内容)																										
	5006	リーダー研修 生徒指導の仕事について学ぶ研修会	5/31(木) 7/31(火)	午後・終日	2	小中高特	S3	80	学識経験者による生徒指導, 教育相談等に関する講義を通して, 法化社会における生徒指導の今日的課題とその対応について学ぶ研修 (研修番号5009と同じ内容)																										
	5007	リーダー研修 校内リーダーと学年運営について学ぶ研修会 (YeL必須)	5/29(火) 7/3(火)	午後	2	小中高特	S3	100	学年主任・学部主事の職務, 学年経営に関する講義を通して, SWOT分析・戦略マップを用いた学年経営について学ぶ研修 (研修番号5010と同じ内容)																										
	*5008	リーダー研修 新教務主任研修会	4/24(火) (随時/未)	午後	2	小中高特	S3	60	教務主任の職務, 関係法規, 教育課程編成等に関する講義を通して, 学校の教育計画の策定と教育課程編成・実施・改善について学ぶ研修 (研修番号5005と同じ内容)																										
	*5009	リーダー研修 生徒指導主事・主任研修会	5/31(木) 7/31(火) (随時/未)	午後・終日	3	小中高特	S3	80	学識経験者による生徒指導, 教育相談等に関する講義を通して, 法化社会における生徒指導の今日的課題とその対応について学ぶ研修 (研修番号5006と同じ内容)																										
	*5010	リーダー研修 中高特 新学年主任・新学部主事研修会 (YeL必須)	5/29(火) 7/3(火) (随時/未)	午後	3	中高特	S3	80	学年主任・学部主事の職務, 学年経営に関する講義を通して, SWOT分析・戦略マップを用いた学年経営について学ぶ研修 (研修番号5007と同じ内容)																										

- 研修会番号に*が表記された研修会は、必修研修です。
- 研修会名に (YeL必須) と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなしeラーニング」の対象研修会です。
詳細は各研修会の実施要項で確認してください。
- 研修日程欄の(随時/未)について
・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修であるため、期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。
- 対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。

- 申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。
 - 各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロードできます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。
 - この一覧表の内容は「総合教育センターHP」でも見ることができます。
- | | |
|-------------------------------|----------|
| 第一次受講申込締切
[7月20日(金)までの研修会] | 5月10日(木) |
| 第二次受講申込締切
[7月23日(月)以降の研修会] | 6月20日(水) |

○申込・研修会全般
学校教育支援部 研修指導課
TEL 055-262-5735
055-262-5871

○各研修会について
運営担当(各研修会実施要項に記載)

3. 専門性 学習指導

中堅研必6~8は免許状更新講習で代替可能

教科	No.	研修会名	研修日程	回数	対象	指標 ステージ	定員	研修内容	初任研										五年研					中堅研	免許状更新講習			
									小		中		高		特		養		栄		一般		養護			栄養		
									教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	専門	専門	2002	2003	2002	2003	2002			2003	2002	2003
国語	201	小中 言葉による見方・考え方を働かせた授業改善研修会	8/6(月)	午後	1	小中	S2	60	文科省調査官による小・中学校国語科として育成すべき資質・能力や評価方法等に関する講義を通して、新学習指導要領に基づいた授業について学ぶ研修			○	○	○	○											○	○	必8
	202	小 国語科授業力アップ研修会	8/6(月)	午前	1	小	S2	60	小学校国語科における各種学力調査結果分析に関する講義を通して、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業について学ぶ研修																	○	○	必8
	203	中 国語科授業力アップ研修会	8/6(月)	午前	1	中	S2	40	中学校国語科における各種学力調査結果分析に関する講義を通して、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業について学ぶ研修			○	○													○	○	必8
	204	高 言葉による見方・考え方を働かせた授業改善研修会	8/3(金)	終日	1	高	S2	30	文科省調査官による高等学校国語科として育成すべき資質・能力や評価方法等に関する講義を通して、新学習指導要領に基づく授業について学ぶ研修					○	○											○	○	必8
	205	小中 国語科論理的思考力を高める研修会	8/10(金)	午前	1	小中	S2~3	70	大学教授による言語活動の充実を目指した小・中学校国語科の授業づくりに関する講義を通して、論理的思考力を高める言語活動を取り入れた授業について学ぶ研修			○	○	○	○											○	○	必8
	206	中高 国語科論理的思考力を高める研修会	8/10(金)	午後	1	中高	S2~3	70	大学教授による言語活動の充実を目指した中学・高等学校国語科の授業づくりに関する講義を通して、論理的思考力を高める言語活動を取り入れた授業について学ぶ研修			○	○	○	○											○	○	必8
	207	書く楽しさを実感できる書写指導研修会	8/1(水)	終日	1	小中特	S1	40	大学教授による書写・書道指導の留意点や毛筆の基礎と具体的な指導方法等に関する講義・演習を通して、基礎的な書写指導の在り方、書写指導がもたらす効果等について学ぶ研修			○	○													○	○	必8
社会 地歴公民	208	小 社会科授業づくり研修会【基礎】	8/9(木)	午前	1	小	S1~2	15	小学校社会科として育成すべき資質・能力や評価方法等に関する講義を通して、新学習指導要領に基づく授業について学ぶ研修																○	○	必8	
	209	小 社会科授業づくり(地域教材)研修会【応用】	8/9(木)	午後	1	小	S2~3	15	小学校社会科に求められる地域学習に関する講義を通して、地域教材の活用方法や地域学習を取り入れた授業について学ぶ研修																○	○	必8	
	210	中 社会科授業力アップ研修会【基礎】	8/10(金)	午前	1	中	S1~2	15	中学校社会科として育成すべき資質・能力や評価方法等に関する講義を通して、新学習指導要領に基づく授業について学ぶ研修			○	○	○	○										○	○	必8	
	211	中 社会科歴史分野授業力アップ研修会【応用】	8/10(金)	午後	1	中	S2~3	15	大学教授による中学校社会科歴史分野における学習指導法の工夫・改善に関する講義・演習を通して、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業について学ぶ研修			○	○	○	○										○	○	必8	
	212	高 地歴・公民科授業力アップ研修会【基礎】	8/2(木)	午前	1	高	S1~2	15	大学教授による高等学校地歴・公民科として育成すべき資質・能力や評価方法等に関する講義を通して、新学習指導要領に基づく授業について学ぶ研修			○	○	○	○										○	○	必8	
	213	高 地歴科歴史分野授業力アップ研修会【応用】	8/2(木)	午後	1	高	S2~3	15	大学教授による高等学校地歴科歴史分野における学習指導法の工夫・改善に関する講義を通して、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業について学ぶ研修			○	○	○	○										○	○	必8	
	658	古代を実体験！授業づくり研修会 (外部共催研修)	8/7(火)	終日	1	小中高特	S1~3	20	埋蔵文化財センター職員及び現職教諭による考古資料に関する講義や体験活動を通して、資料の特性や取扱、教材研究の仕方、授業指導方法等について学ぶ研修【受講対象者のうち、中学校は社会科、高校は地歴科の教科担任】																	○	○	

- 研修会番号に*が表記された研修会は、必修研修です。
- 研修会名に(YeL必須)と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなしeラーニング」の対象研修会です。詳細は各研修会の実施要項で確認してください。
- 研修日程欄の(随時/未)について
 - ・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修であるため、期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
 - ・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。
- 対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。

- 申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。
- 各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロードできます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。
- この一覧表の内容は「総合教育センターHP」でも見る您可以通过。

第一次受講申込締切 [7月20日(金)までの研修会]	5月10日(木)
第二次受講申込締切 [7月23日(月)以降の研修会]	6月20日(水)

○申込・研修会全般
 学校教育支援部 研修指導課
 TEL 055-262-5735
 055-262-5871

○各研修会について
 運営担当(各研修会実施要項に記載)

3. 専門性 学習指導

中堅研必6～8は免許状更新講習で代替可能

教科	No.	研修会名	研修日程	回数	対象	指標 ステージ	定員	研修内容	初任研							五年研					中堅研	免許状						
									小	中	高	特	養	栄	一般		養護		栄養									
									教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	専門	専門	2002	2003	2002	2003			2002	2003				
音楽	226	リトミック研修会	6/2(土) 6/9(土)	午前	2	小中特	S1	30	大学講師によるリトミック(身体活動を通したリズム体験)に関する講義・指導を通して、音楽指導における基礎的内容(リズム・速度・拍子・調性の変化等)について学ぶ研修																			
	227	音楽実技(リコーダー)研修会	7/25(水)	午前	1	小特	S1	48	東京リコーダー協会講師を迎え、リコーダーの基礎的な技術と指導方法について学ぶ研修																			
	228	音楽実技(鍵盤ハーモニカ)研修会	7/25(水)	午後	1	小特	S1	48	音楽教育推進協議会理事を講師に迎え、鍵盤ハーモニカの基礎的な技術と指導方法について学ぶ研修																			
	229	音楽科授業力アップ研修会	8/7(火)	終日	1	小中高特	S1	45	著名講師による音楽科として育成すべき資質・能力や評価方法等に関する講義を通して、新学習指導要領に基づく授業について学ぶ研修																			必8
	230	楽しい音楽表現研修会	8/2(木)	終日	1	小中高特	S1	70	作曲家・指揮者として活動している講師を迎え、歌唱・身体・楽器による音楽表現活動や指導方法について学ぶ研修																			必8
図画工作 美術	231	図工・美術表現活動研修会	7/25(水)	終日	1	小中高特	S1	30	著名講師による図工・美術の造形活動に関する指導を通して、表現活動に関する指導方法等について学ぶ研修																			
	232	図工・美術鑑賞活動研修会	8/9(木)	終日	1	小中高特	S1	25	県立美術館での鑑賞活動を通して、図工・美術の指導理論や指導内容、評価の観点、アートカードの活用方法等について学ぶ研修																			必8
	233	図工・美術短時間教材作成研修会	8/10(金)	終日	1	小中高特	S1	24	短時間で取り組める創意工夫して造る教材に関する講義・演習を通して、その理論や方法について学ぶ研修																			
体育	234	小 体育実技指導力アップ研修会	7/25(水)	終日	1	小	S1~2	30	小学校体育科の実技指導方法について学ぶ研修																			必8
	235	中高 体育実技指導力アップ研修会	8/17(金) 8/20(月)	終日	2	中高	S1~2	15	中学・高等学校体育科の実技指導方法について学ぶ研修																			必8
	236	保健学習指導力アップ研修会	8/10(金)	終日	1	小中高	S1~2	15	大学教授による保健教育の現状と課題に関する講義と現職教員による先進授業実践事例報告を通して、保健学習の授業改善について学ぶ研修																			必8
技術・家庭 家庭	237	中 技術分野エネルギー変換指導力アップ研修会	7/31(火)	終日	1	中	S1~3	8	中学校技術・家庭科技術分野における「エネルギー変換の技術」に関する講義・演習を通して、新学習指導要領に基づく授業について学ぶ研修																			必8
	238	中 技術分野情報指導力アップ研修会	8/10(金)	終日	1	中	S1~3	8	指導主事や企業からの専門家による中学校技術・家庭科技術分野における「情報の技術」に関する講義・演習を通して、新学習指導要領に基づく授業について学ぶ研修																			必8
	239	小 家庭科授業づくり研修会	7/25(水)	午前	1	小	S1~2	16	小学校家庭科の指導法に関する講義や現職教員による授業実践事例を通して、新学習指導要領に基づく授業について学ぶ研修																			
	240	小 家庭科布を用いた製作指導基礎研修会	7/25(水)	午後	1	小	S1~3	16	小学校家庭科における布を用いた製作実習指導を通して、ミシンの取扱や小学校での被服製作技術について学ぶ研修																			

●研修会番号に*が表記された研修会は、必修研修です。
 ●研修会名に(YeL必須)と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなしeラーニング」の対象研修会です。
 詳細は各研修会の実施要項で確認してください。
 ●研修日程欄の(随時/未)について
 ・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修であるため、期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
 ・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。
 ●対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。

●申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。
 ●各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロードできます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。
 ●この一覧表の内容は「総合教育センターHP」でも見ることができます。

第一次受講申込締切 [7月20日(金)までの研修会]	5月10日(木)
第二次受講申込締切 [7月23日(月)以降の研修会]	6月20日(水)

○申込・研修会全般
 学校教育支援部 研修指導課
 TEL 055-262-5735
 055-262-5871

○各研修会について
 運営担当(各研修会実施要項に記載)

3. 専門性 学習指導

中堅研必6~8は免許状更新講習で代替可能

教科	No.	研修会名	研修日程		回数	対象	指標 ステージ	定員	研修内容	初任研							五年研					中堅研 免許更新				
										小		中		高		特	養	栄	一般		養護		栄養			
										教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	専門	専門	2002	2003		2002	2003	2002	2003
技術・家庭 家庭	241	中 家庭分野「B衣食住の生活」食生活に関する授業づくり研修会	8/10(金)	午前	1	中	S1~2	16	大学教授による中学校技術・家庭科家庭分野、食生活に関する講義・演習を通して、新学習指導要領に基づく授業について学ぶ研修																	必8
	242	中 家庭分野「A家族・家庭生活」高齢者など地域の人々との関わりに関する研修会	8/10(金)	午後	1	中	S1~3	16	介護支援専門員による講義・高齢者施設の見学・高齢者との交流を通して、新学習指導要領に基づく授業について学ぶ研修																	必8
	243	高 家庭科調理実習と住領域の授業力アップ研修会	8/1(水)	終日	1	高	S1~3	20	調理師専門学校講師による専門的な調理実習指導と、県産木材エコ住宅見学・講義を通して、新学習指導要領に基づく授業について学ぶ研修																	必8
	244	高 家庭科衣生活と食領域の授業力アップ研修会	7/27(金)	終日	1	高	S2~3	20	大学准教授による高等学校家庭科における衣生活の講義・演習、学識経験者による食領域の参加型授業の演習を通して、新学習指導要領に基づく授業について学ぶ研修																	必8
	245	小中高 家庭科調理実習指導スキルアップ研修会	8/7(火)	午前	1	小中高	S1	16	1級フードコーディネーターによる一食分の基礎的な調理実習指導を通して、調理技術や指導方法について学ぶ研修																	
	246	小中高 家庭科被服実習指導スキルアップ研修会	8/7(火)	午後	1	小中高	S1	16	ミニトートバックを題材にした基礎的な被服実習を通して、被服製作技術や指導方法について学ぶ研修																	
外国語 英語	247	小学校外国語活動から始まる異校種間連携研修会	8/9(木)	終日	1	小中高特	S3	70	文科省調査官による小学校外国語活動の現状と課題に関する講義を通して、小学校と中学・高等学校との連携の在り方について学ぶ研修																	
	248	CAN-DOリストの作成・改善・活用法を学ぶ研修会	8/1(水)	午前	1	小中高特	S1	40	CAN-DOリストの目的、作成のポイント等に関する講義を通して、PDCAサイクルに基づく単元設定や構成等について学ぶ研修																	
	249	英語ライティング指導の理論と実践研修会	8/7(火)	午前	1	中高特	S2	20	大学教授による中学・高等学校英語科ライティング指導に関する講義・演習を通して、指導理論や指導内容に応じた指導方法等について学ぶ研修																必8	
	250	英語スピーキング指導の理論と実践研修会	8/7(火)	午後	1	中高特	S2	20	大学教授による中学・高等学校英語科スピーキング指導に関する講義・演習を通して、指導理論や指導内容に応じた指導方法等について学ぶ研修																必8	
	251	英語運用スキルアップ研修会	5/29(火) 7/3(火) 9/25(火) 10/30(火) 11/13(火)	午後	5	中高特	S1	10	英語によるリスニング・スピーキングの演習を通して、指導者としての英語の運用力の向上を図る研修																	
	252	英語教育推進リーダー研修会	7/12(木) 8/6(月) 9/20(木) 10/18(木)	午後・ 終日	4	小中高特	S1~3	225	英語教育推進リーダーによる授業展開の提案とその研究協議を通して、効果的な言語活動を取り入れた授業について学ぶ研修																	
	253	小 英語授業力アップ研修会	5/22(火) 6/12(火) 9/11(火) 10/16(火) 11/22(木)	午後	5	小	S1	10	初歩的な英語を用いた指導方法や指導内容に関する講義・演習を通して、小学校外国語科における具体的な表現活動の指導方法について学ぶ研修																	

- 研修会番号に*が表記された研修会は、必修研修です。
- 研修会名に（YeL必須）と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなしeラーニング」の対象研修会です。
詳細は各研修会の実施要項で確認してください。
- 研修日程欄の（随時/未）について
・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修であるため、期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。
- 対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。

- 申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。
- 各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロードできます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。
- この一覧表の内容は「総合教育センターHP」でも見ることができます。

第一次受講申込締切
[7月20日(金)までの研修会] 5月10日(木)

第二次受講申込締切
[7月23日(月)以降の研修会] 6月20日(水)

- 申込・研修会全般
学校教育支援部 研修指導課
TEL 055-262-5735
055-262-5871
- 各研修会について
運営担当(各研修会実施要項に記載)

3. 専門性 学習指導

中堅研必6～8は免許状更新講習で代替可能

教科	No.	研修会名	研修日程		回数	対象	指標 ステージ	定員	研修内容	初任研					五年研					中堅研	実習日						
										小	中	高	特	養	栄	一般		養護				栄養					
										教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	専門	専門	2002	2003			2002	2003	2002	2003		
産業	254	産業教育研修会	8/7(火)	午前	1	高	S1～3	20	金融広報委員会職員による金融経済の動向に関する講義及び現職教員による先進事例紹介・報告提案を通して、産業教育の在り方や指導方法について学ぶ研修				(○)	(○)			○	○							必8	☆	
総合的な学習の時間	255	思考ツールで磨く総合的な学習の時間研修会	7/25(水)	終日	1	小中高特	S1～3	50	大学教授による総合的な学習(探究)の時間に関する講義を通して、学習指導要領の趣旨を具体化し、組織的な運営と指導の在り方や思考ツールについて学ぶ研修									○	○							必8	
特別活動	256	クラスづくりに生かす特別活動研修会	8/17(金)	終日	1	小中高特	S1～2	40	大学准教授による特別活動に関する講義を通して、具体的な指導内容や指導方法について学ぶ研修									○	○							必8	
その他	311	クリティカルシンキング研修会	11/10(土)	午前	1	小中高特	S2	40	大学教授によるクリティカルシンキング(批判的思考力)に関する講義を通して、その必要性や効果、指導内容・方法等について学ぶ研修									○	○								
	302	図書館を活用した授業づくり研修会	7/27(金)	午前	1	小中高特	S1～2	30	学校図書館に関する講義を通して、情報活用能力を育てるための学校図書館の在り方について学ぶ研修									○	○								
	301	環境教育研修会	8/10(金)	終日	1	小中高特	S1～2	30	大学教授による環境教育の現状と課題に関する講義を通して、環境教育の指導内容や指導方法について学ぶ研修									○	○								
	654	環境とものづくり研修会 (外部共催研修)	8/10(金)	終日	1	小中高特	S1～3	24	森林総合研究所職員による山梨県の森林・林業に関する講義や実習指導を通して、木材の性質や基礎的な木材加工技術、環境に配慮したものづくりについて学ぶ研修									○	○								
その他	303	食育研修会	8/9(木)	午前	1	小中高特	S1～3	50	現職栄養教諭による先進授業実践事例報告を通して、食育の現状と課題について学ぶ研修								○	○	○					○		必8	
	656	博物館を活用した授業づくり研修会 (外部共催研修)	8/8(水)	終日	1	小中高特	S1～3	30	県立博物館職員による博物館の活動内容や活用方法に関する講義・演習を通して、博物館と連携した授業の在り方について学ぶ研修									○	○								
	657	「見る・つくる」体験を通して学ぶ考古博物館利用研修会(外部共催研修)	7/25(水)	終日	1	小中高特	S1～3	20	県立考古博物館の職員による体験や臨地見学等の活動を通して、考古博物館の利用と博学連携の在り方について学ぶ研修 【実習費の徴収あり】									○	○								
	659	文学館の魅力活用研修会 (外部共催研修)	7/31(火)	終日	1	小中高特	S1～3	30	県立文学館の職員による文学館を活用した教育活動に関する講義及び伝統文化継承者による伝統文化に関する講義や体験活動を通して、文学館と連携した授業の在り方について学ぶ研修									○	○								

- 研修会番号に*が表記された研修会は、必修研修です。
- 研修会名に(YeL必須)と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなしeラーニング」の対象研修会です。詳細は各研修会の実施要項で確認してください。
- 研修日程欄の(随時/未)について
 - ・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修であるため、期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
 - ・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。
- 対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。

- 申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。
- 各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロードできます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。
- この一覧表の内容は「総合教育センターHP」でも見ることができます。

第一次受講申込締切 [7月20日(金)までの研修会]	5月10日(木)
第二次受講申込締切 [7月23日(月)以降の研修会]	6月20日(水)

○申込・研修会全般
学校教育支援部 研修指導課
TEL 055-262-5735
055-262-5871

○各研修会について
運営担当(各研修会実施要項に記載)

4. 専門性 生徒指導

中堅研必6～8は免許状更新講習で代替可能

指標項目	No.	研修会名	研修日程		回数	対象	指標 ステージ	定員	研修内容	初任研					五年研					中堅研	更新講習			
										小	中	高	特	養	栄	一般		養護				栄養		
										教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	専門	専門			2002	2003	2002
学級経営	401	ソーシャルスキルトレーニング研修会	8/2(木)	午前	1	小中高特	S2	50	学識経験者によるソーシャルスキル教育に関する講義を通して、児童生徒の人間関係の力を育てるSST理論や具体的なソーシャルスキルトレーニングについて学ぶ研修														○	○
	402	学校現場で生かす認知行動療法研修会	8/2(木)	午後	1	小中高特	S2	50	国立特別支援教育総合研究所研究員による認知行動療法に関する講義を通して、児童生徒の個別対応や集団全体を成長させる指導内容と方法について学ぶ研修														○	○
	403	自治的集団を育む学級づくり研修会	8/9(木)	終日	1	小中高特	S2	80	大学教授によるアドラー心理学に関する講義を通して、児童生徒の協力的な関係性や主体性をもった自治的な学級づくりについて学ぶ研修														○	○
児童生徒理解	404	児童生徒理解のための教育相談研修会	8/3(金)	午前	1	小中高特	S1	50	臨床心理士による最新の心理学やカウンセリング理論、生徒指導論に関する講義を通して、日常の児童生徒との関係の作り方や理解の方法について学ぶ研修															
	405	子供を成長させる教育相談研修会	8/3(金)	午後	1	小中高特	S1	50	臨床心理士による最新の脳科学や行動論的アプローチに関する講義を通して、行動分析、SST等、児童生徒の行動の改善を図り成長させる方法について学ぶ研修															
	406	子供たちの心を育てるブリーフセラピー理論基礎研修会	7/30(月)	午前	1	小中高特	S1	50	学識経験者によるブリーフセラピーの基礎的な理論に関する講義を通して、日常の教育相談に役立つカウンセリングの手法について学ぶ研修															
	407	子供たちの心を育てるブリーフセラピー実践基礎研修会(406理論基礎未受講者YeL必須)	7/30(月)	午後	1	小中高特	S1	50	学識経験者によるブリーフセラピー理論に関する講義・演習を通して、カウンセリング手法を活用した児童生徒への対応について学ぶ研修															
	408	子供たちの心を育てるブリーフセラピー理論応用研修会(406理論基礎未受講者YeL必須)	7/31(火)	午前	1	小中高特	S2	30	学識経験者によるブリーフセラピー理論の応用方法に関する講義を通して、いじめ・暴力・不登校等様々な問題を抱える子供やその保護者への対応について学ぶ研修															必7
	409	子供たちの心を育てるブリーフセラピー実践応用研修会(406理論基礎未受講者YeL必須)	7/31(火)	午後	1	小中高特	S2	30	学識経験者によるブリーフセラピー技法の応用方法に関する演習を通して、いじめ・暴力・不登校等様々な問題を抱える子供やその保護者への具体的な対応について学ぶ研修															必7
	410	いじめ予防と解決に関する研修会	8/17(金)	終日	1	小中高特	S2	50	いじめ防止対策推進法、いじめ防止基本方針改定に関する講義を通して、児童生徒の心に寄り添った対応方法や予防的支援等について学ぶ研修															必7
	411	子供理解に基づく不登校理論研修会	8/3(金)	午前	1	小中高特	S2	40	学識経験者による不登校を生んだ歴史的・社会的背景に関する講義を通して、子供理解に基づく不登校理論や児童生徒の心的状態等について学ぶ研修															必7
	412	不登校支援と予防に関する研修会	8/3(金)	午後	1	小中高特	S2	50	学識経験者による不登校予防に関する講義を通して、具体的な不登校支援や不登校予防について学ぶ研修															必7
	413	児童生徒のメンタルケア・メンタルトレーニング研修会	7/25(水)	午前	1	小中高特	S1～2	50	臨床心理士によるストレスマネジメント、アンガーマネジメント、メンタルトレーニング等に関する講義を通して、児童生徒のメンタルを安定させる技法について学ぶ研修															
414	教師と子供の生き方考え方を考えるメンタルヘルス研修会	7/25(水)	午後	1	小中高特	S2～3	50	臨床心理士によるマインドフルネス、スピリチュアリティ等に関する講義を通して、児童生徒と教師の生き方考え方について学ぶ研修																
道徳性の涵養	*108	道徳教育推進教師研修会	5/24(木)(随時/未)	午後	3	小中	S1～2	260	文科省教科調査官による「特別の教科 道徳」に関する講義を通して、道徳教育推進の在り方、校内体制づくり、実践的指導力の向上について学ぶ研修														○	○
	261	「特別の教科 道徳」研修会	5/24(木)(随時/未)	午後	3	小中	S1～2	260	文科省教科調査官による「特別の教科 道徳」に関する講義を通して、道徳教育推進の在り方、校内体制づくり、実践的指導力の向上について学ぶ研修 (研修番号108と同じ内容)														○	○

- 研修会番号に*が表記された研修会は、必修研修です。
- 研修会名に (YeL必須) と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなしeラーニング」の対象研修会です。詳細は各研修会の実施要項で確認してください。
- 研修日程欄の(随時/未)について
 - ・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修であるため、期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
 - ・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。
- 対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。

- 申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。
- 各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロードできます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。
- この一覧表の内容は「総合教育センターHP」でも見ることができます。

第一次受講申込締切 [7月20日(金)までの研修会]	5月10日(木)
第二次受講申込締切 [7月23日(月)以降の研修会]	6月20日(水)

○申込・研修会全般
 学校教育支援部 研修指導課
 TEL 055-262-5735
 055-262-5871

○各研修会について
 運営担当(各研修会実施要項に記載)

5. 専門性 キャリア教育

中堅研必6～8は免許状更新講習で代替可能

指標項目	No.	研修会名	研修日程		回数	対象	指標 ステージ	定員	研修内容	初任研						五年研					中堅研 免許状更新講習	
										小	中	高	特	養	栄	一般		養護		栄養		
										教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	専門	専門	2002	2003	2002		2003
キャリア教育	310	キャリア教育研修会	8/17(金)	午後	1	小中高特	S2～3	120	大学教授によるキャリア教育に関する講義を通して、具体的なキャリア教育全体の計画の策定・実践・改善について学ぶ研修													必7

6. 専門性 特別支援教育

中堅研必6～8は免許状更新講習で代替可能

指標項目	No.	研修会名	研修日程		回数	対象	指標 ステージ	定員	研修内容	初任研						五年研					中堅研 免許状更新講習			
										小	中	高	特	養	栄	一般		養護		栄養				
										教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	専門	専門	2002	2003	2002		2003	2002	2003
特別支援教育	* 109	新特別支援教育担当研修会(YeL必須)	4/24(火) 6/7(木) 6/28(木) 7/12(木) 9/4(火) 10/25(木)	午後	6	小中高特	S1	100	大学教授や学識経験者による障害のある児童生徒理解、福祉との連携等に関する講義を通して、特別支援教育に関わる教育課程や指導法、合理的配慮等について学ぶ研修															
	* 110	新特別支援教育コーディネーター研修会(YeL必須)	5/1(火) 6/7(木)	午後	2	小中高特	S1	80	大学教授による障害のある児童生徒理解に関する講義を通して、特別支援教育コーディネーターの果たす役割、校内支援体制づくり、チーム援助の在り方について学ぶ研修															
	118	医療的ケアスキルアップ研修会	8/2(木) 8/3(金)	終日	2	特	S2～3	30	大学教授や学識経験者による医療的ケアに関する講義を通して、学校における医療的ケアの技術について学ぶ研修【受講対象は、県教委主催の基本研修修了者】															
	501	特別支援教育における臨床心理研修会	6/19(火)	午後	1	小中高特	S1～3	50	大学教授による臨床心理の観点から子供の実態把握の視点や支援方法に関する講義を通して、子供理解について専門的に学ぶ研修															
	502	子供の実態把握のための基礎研修会	5/22(火)	午後	1	小中高特	S1	100	子供の実態把握のための相談方法や諸検査の種類・内容等に関する講義を通して、合理的配慮の提供を考えた個別の指導計画の作成について学ぶ研修									○	○		○	○		
	503	子供の実態把握のための専門研修会	6/19(火) 7/30(月) 7/31(火)	午後・終日	3	小中高特	S2～3	30	学識経験者によるWISC-IV検査に関する講義を通して、心理検査結果から子供の実態把握について学ぶ研修(WISC-IV検査の実施手順習得のための研修ではない)【受講には、市町村教委、県立学校長の推薦が必要】															
	504	子供の特性に配慮した授業づくり研修会	8/1(水)	午前	1	小中高特	S1～2	50	学識経験者による学習障害に関する講義を通して、特別支援学級における「自立活動」「教科」の授業の考え方や具体的な指導内容・方法について学ぶ研修													○	○	必8
	505	子供の育ちを促す授業づくり研修会	8/1(水)	午後	1	小中高特	S1～2	50	学識経験者による子供の「姿勢」「ことば・かず」に関する講義を通して、具体的な視点や指導内容・方法について学ぶ研修													○	○	必8
506	特別支援教育におけるICT活用研修会	8/10(金)	午前	1	小中高特	S1～3	50	国立特別支援教育総合研究所研究員によるICT機器を活用した先進的な教育実践に関する講義・演習を通して、ICT機器の具体的な操作と効果的な活用方法について学ぶ研修													○	○	必8	

- 研修会番号に*が表記された研修会は、必修研修です。
- 研修会名に(YeL必須)と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなしeラーニング」の対象研修会です。
詳細は各研修会の実施要項で確認してください。
- 研修日程欄の(随時/未)について
・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修であるため、期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。
- 対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。

- 申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。
- 各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロードできます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。
- この一覧表の内容は「総合教育センターHP」でも見ることができます。

第一次受講申込締切 [7月20日(金)までの研修会]	5月10日(木)
第二次受講申込締切 [7月23日(月)以降の研修会]	6月20日(水)

- 申込・研修会全般
学校教育支援部 研修指導課
TEL 055-262-5735
055-262-5871
- 各研修会について
運営担当(各研修会実施要項に記載)

7. 専門性 学校運営

中堅研必6~8は免許状更新講習で代替可能

指標項目	No.	研修会名	研修日程		回数	対象	指標 ステージ	定員	研修内容	初任研							五年研				中堅研	免許状更新講習													
										小		中		高		特	養	栄	一般				養護		栄養										
										教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	専門	専門					2002	2003	2002	2003	2002	2003						
教育課程	309	カリキュラム・マネジメント研修会	8/10(金)	終日	1	小中高特	S2~3	80	大学教授によるカリキュラム・マネジメントに関する講義・演習を通して、学校運営上の課題を改善するための手法について学ぶ研修																										必6
連携・協働	415	連携を促進する教育相談コーディネート研修会	6/12(火) 7/3(火) 11/6(火)	午後	3	小中高特	S3	20	学識経験者による教育相談活動における連携に関する講義を通して、SC・SSWの活用方法や外部機関との連携の在り方について学ぶ研修																										
研修	*107	新研究主任研修会(YeL必須)	5/15(火) 7/27(金) 11/8(木)	午後	3	小中高特	S2~3	100	大学教授による研究構想と検証授業の在り方に関する講義を通して、校内研究の進め方とまとめ方、研究成果の生かし方等について学ぶ研修																										
	304	校内研究のすすめ方研修会(YeL必須)	5/15(火)	午後	1	小中高特	S2~3	100	校内研究の在り方や研究方法に関する講義を通して、校内研究を活性化させるための手立てについて学ぶ研修(研修番号107の1日目と同じ内容)																										
	305	校内研究の中間総括の仕方研修会	7/27(金)	午後	1	小中高特	S2~3	100	大学教授による研究構想と検証授業の在り方に関する講義を通して、教育研究を活性化させるため、専門家による講義・演習を通して学ぶ研修(研修番号107の2日目と同じ内容)																										
	306	校内研究のまとめ方研修会	11/8(木)	午後	1	小中高特	S2~3	100	校内研究のまとめと研究紀要の作成に関する講義を通して、研究のまとめ方と研究成果の生かし方について学ぶ研修(研修番号107の3日目と同じ内容)																										
学校安全	*111	高特 防災教育研修会	7/27(金) 11/6(火)	午前・ 午後	2	高特	S2~3	40	学識経験者による事故検証報告書に基づく講義やHUG演習を通して、学校における実践的な防災対策と防災教育の在り方について学ぶ研修																										
	307	防災教育研修会	7/27(金) 11/6(火)	午前・ 午後	2	小中高特	S2~3	80	学識経験者による事故検証報告書に基づく講義やHUG演習を通して、学校における実践的な防災対策と防災教育の在り方について学ぶ研修(研修番号111と同じ内容)																										

●研修会番号に*が表記された研修会は、必修研修です。
 ●研修会名に(YeL必須)と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなしeラーニング」の対象研修会です。
 詳細は各研修会の実施要項で確認してください。
 ●研修日程欄の(随時/未)について
 ・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修であるため、期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
 ・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。
 ●対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。

●申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。
 ●各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロードできます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。
 ●この一覧表の内容は「総合教育センターHP」でも見ることができます。

第一次受講申込締切 [7月20日(金)までの研修会]	5月10日(木)
第二次受講申込締切 [7月23日(月)以降の研修会]	6月20日(水)

○申込・研修会全般
 学校教育支援部 研修指導課
 TEL 055-262-5735
 055-262-5871
 ○各研修会について
 運営担当(各研修会実施要項に記載)

8. 専門性 新たな教育課題

指標項目	No.	研修会名	研修日程		回数	対象	指標 ステージ	定員	研修内容	初任研					五年研					中研研	実研研									
										小		中		高		特 養 栄			一般			養護		栄養						
										教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	専 門	専 門			2002	2003	2002	2003	2002	2003			
グローバル化への対応	620	グローバル化に対応した指導の在り方研修会	11/1(木)	午前	1	小中高特	S2	20	大学講師によるグローバル化に対応した児童生徒の育成に関する講義を通して、異文化理解や、他者の受容と協働する力の育成について学ぶ研修																				必5	
	655	山梨からグローバルな世界を捉える～授業に役立つ国際教育～研修会<外部共催研修>	8/17(金)	終日	1	小中高特	S1～3	40	学識経験者や海外研修に参加した現職教員また青年海外協力隊員からの体験談や報告を通して、グローバル化、国際理解、異文化理解を体験的に学習する教材の活用について学ぶ研修																					
	660	学校現場における男女共同参画教育研修会<外部共催研修>	8/17(金)	午後	1	小中高特	S1～3	40	大学教授による人権に関する講義や「デートDVの予防」についての現職教員による講座を通して、児童生徒に男女共同参画意識を高めさせるための教育的取組について学ぶ研修																					
ICT活用能力	601	小 主体的・対話的に学ぶプログラミング基礎研修会	8/8(水)	午前	1	小	S1～3	30	小学校新学習指導要領プログラミング教育の実施に向けた意義とその実際について学ぶ研修 ※研修番号601と602は同じ内容。同時に2つの申込はできません。																					
	602	小 主体的・対話的に学ぶプログラミング基礎研修会	8/8(水)	午後	1	小	S1～3	30																						
	603	初心者のためのWindowsタブレット体験研修会	8/10(金)	午前	1	小中高特	S1～3	25	タブレット端末 (Surface) の基本操作と教育用アプリケーションについて基礎を学ぶ研修																					
	604	初心者のためのiPad体験研修会 (YeL必須)	7/25(水)	午前	1	小中高特	S1～3	25	タブレット端末 (iPad) の基本操作と教育用アプリケーションについて基礎を学ぶ研修 ※研修番号604と605は同じ内容。同時に2つの申込はできません。																					
	605	初心者のためのiPad体験研修会 (YeL必須)	7/25(水)	午後	1	小中高特	S1～3	25																						
	606	小 授業に役立つiPad活用研修会	7/30(月)	午前	1	小	S1～3	25	小学校において積極的なICT活用を行っている現職教諭によるiPad実践事例発表やiPad演習を通して、授業への活用方法について実践的に学ぶ研修																					
	607	中高 授業に役立つiPad活用研修会	7/26(木)	午前	1	中高	S1～3	25	中学・高等学校においてiPadを活用した先進的な授業実践を行い全国的に注目されている現職教諭を講師に迎え、実践事例発表やiPad演習を通して、授業への活用方法について実践的に学ぶ研修																					
	608	特別支援学校(学級) 授業に役立つiPad活用研修会	7/30(月)	午後	1	小中特	S1～3	25	特別支援学校において積極的なICT活用を行っている現職教諭によるiPad実践事例発表やiPad演習を通して、授業への活用方法について実践的に学ぶ研修																					
	609	ICT機器活用研修会	7/27(金)	午後	1	小中高特	S1～3	30	現職教員による実践事例紹介や大学教授によるタブレット端末 (iPad) の活用に関する講義・実習指導を通して、プロジェクター、タブレットなどのICT機器の操作・活用方法について学ぶ研修																					
	610	プレゼンテーション(PowerPoint2016)研修会 (YeL必須)	7/27(金)	午前	1	小中高特	S1～3	30	PowerPoint2016の基本操作を習得し、プレゼンテーション作成を通して、学習指導や教材への生かし方の基本について学ぶ研修			(○)	(○)																	
	611	ビデオ編集のためのiPad iMovie活用研修会	7/26(木)	午後	1	小中高特	S1～3	25	iPadのアプリiMovieを用いて動画や写真を一本のビデオにまとめ、授業や特別活動等に生かす方法について学ぶ研修																					
	612	静止画・動画処理のためのソフト活用研修会	8/6(月)	終日	1	小中高特	S1～3	20	動画編集ソフト「プレミアエレメンツ2018」による自作教材の作成について学ぶ研修			(○)	(○)																	
	613	ホームページ作成基礎研修会	7/27(金)	終日	1	小中高特	S1～3	30	ホームページ・ビルダー21(クラシック)を用いたホームページの作成について学ぶ研修			(○)	(○)																	
614	校務処理のためのExcel2016基礎研修会 (YeL必須)	8/2(木)	午前	1	小中高特	S1～3	30	校務処理で利用できるワークシート等の基礎的な使い方や活用方法について学ぶ研修			(○)	(○)																		
615	校務処理のためのExcel2016活用研修会 (YeL必須)	8/2(木)	午後	1	小中高特	S1～3	30	関数を用いて、校務処理をより機能的に行うワークシート等の作成方法や活用方法について学ぶ研修			(○)	(○)																		
616	マクロVBA(Excel2016)研修会	7/31(火)	終日	1	小中高特	S1～3	20	ExcelVBAを使用し、作業を自動化するマクロ機能やマクロプログラミングの基礎について学ぶ研修			(○)	(○)																		

8. 専門性 新たな教育課題

指標項目	No.	研修会名	研修日程		回数	対象	指標 ステージ	定員	研修内容	初任研										五年研				中堅研	実習等				
										小		中		高		特		養		栄		一般				養護		栄養	
										教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	専門	専門	2002	2003	2002	2003			2002	2003	2002	2003
ICT活用 能力	617	ネットワーク・サーバー基礎研修会	8/2(木) 8/3(金)	終日	2	小中高特	S1~3	10	ネットワークとWindowsサーバーの実習を通して、小規模LANの基本的な仕組みについて学ぶ研修																				
	*112	県立学校ネットワーク担当者及びPCリーダー研修会	4/17(火) 2/5(火)	午後	2	高特	S2~3	50	ハイユースPCやハイユースネットワークの管理運用に関して学ぶ研修																				
	618	県立学校PCリーダーフォローアップ研修会	7/17(火)	午後	1	高特	S2~3	10	研修番号112を補完する形で、ハイユースネットの管理運用方法の再確認と相談支援を行う研修																				
情報 モラル	619	情報セキュリティ・ネットトラブル対応研修会	8/17(金)	午前	1	小中高特	S1~3	100	山梨県警察本部生活安全捜査課サイバー犯罪対策担当や指導主事によるネット社会に潜む少年問題等の講義を通して、情報セキュリティ・ネットトラブルの対応について学ぶ研修																				

9. 専門性 養護教諭

中堅研必6~8は免許状更新講習で代替可能

No.	研修会名	研修日程		回数	対象	指標 ステージ	定員	研修内容	初任研										五年研				中堅研	実習等					
									小		中		高		特		養		栄		一般				養護		栄養		
									教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	専門	専門	2002	2003	2002	2003			2002	2003	2002	2003	
257	養 救急処置研修会	8/17(金)	午前	1	養	S1~2	30	日本赤十字社職員による救急処置に関する講義・指導を通して、保健室での適切な救急処置について学ぶ研修																					
258	養 緊急時対応研修会	8/17(金)	午後	1	養	S2~3	30	現職養護教諭による緊急時対応に関する講義・演習を通して、保健室での適切な救急処置や緊急時における校内体制の整備について学ぶ研修																					
259	養 健康相談実践基礎研修会	7/25(水)	午前	1	養	S1~2	30	大学教授による子供の健康課題と保健室対応に関する講義を通して、子供の心や発達特性・現代的な健康課題、子供に寄り添う支援の在り方について学ぶ研修																					
260	養 健康相談実践スキルアップ研修会	7/25(水)	午後	1	養	S2~3	30	臨床心理士による校内外の連携と保健室対応に関する演習を通して、具体的な支援について学ぶ研修																					

10. 免許状更新講習

No.	研修会名	研修日程		回数	対象	指標 ステージ	定員	研修内容	初任研										五年研				中堅研	実習等					
									小		中		高		特		養		栄		一般				養護		栄養		
									教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	教科2	教科3	専門	専門	2002	2003	2002	2003			2002	2003	2002	2003	
4001	食育推進のための指導力向上Ⅰ研修会	7/25(水)	終日	1	栄他		30	学校における食育の推進、成長期の食生活と健康とのかかりについて学ぶ研修																					
4002	食育推進のための指導力向上Ⅱ研修会	7/26(木)	終日	1	栄他		30	栄養指導の理論を踏まえて食物アレルギーへの対応や児童生徒の食に関する個別相談指導について学ぶ研修																					
4003	食育推進のための指導力向上Ⅲ研修会	7/27(金)	終日	1	栄他		30	食育と関連する教科や特別活動における食に関する指導の在り方について学ぶ研修																					

- 研修会番号に*が表記された研修会は、必修研修です。
- 研修会名に（YeL必須）と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなしeラーニング」の対象研修会です。詳細は各研修会の実施要項で確認してください。
- 研修日程欄の（随時/未）について
 - ・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修であるため、期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
 - ・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。
- 対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。

- 申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。
- 各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロードできます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。
- この一覧表の内容は「総合教育センターHP」でも見ることができます。

第一次受講申込締切 [7月20日(金)までの研修会]	5月10日(木)
第二次受講申込締切 [7月23日(月)以降の研修会]	6月20日(水)

- 申込・研修会全般
 学校教育支援部 研修指導課
 TEL 055-262-5735
 055-262-5871
- 各研修会について
 運営担当(各研修会実施要項に記載)